

5人展
三田村家漆藝



Jihou, Syuhou,
Arisumi, Uryu and Ariyoshi
EXHIBITION

伝承から創新へ

明治 / 大正 / 昭和 / 平成 / 令和

2024.1.19 fri - 2.29 thu 10:00-18:00 [観覧無料・日曜休館]

江戸蒔絵赤塚派三田村の漆藝家としての家訓は、同じ表現はしてはいけない、というものでした。先人の努力の結晶である技法は受け継ぎつつも、一目で作者がわかる作品を発表しなさいということです。それぞれが自分を模索する中で、漆以外の美と技法も学んできました。明治から続く三田村家4代、5人が創り出す漆藝作品は、受け継がれて来たものと、自らが創始したもの、時代の美意識の違いが合わさり、さまざまな表情をしています。まさに伝承から創新の結果なのです。5人の個性が創り出す漆藝の世界を鑑賞していただければ有り難いことです。

三田村 有純

平成記念美術館 ギャラリー Heisei Memorial Art Gallery

 平成建設

作家紹介



三田村 自芳
MITAMURA Jihou

本名：芳蔵 銘：自芳
1886年生～1979年没 江戸蒔絵赤塚派 8代
親戚に当たる7代赤塚自得の下で13歳から蒔絵を学ぶ
小林徳三郎に洋画、在原古玩、川合玉堂に日本画を師事
赤塚自得塾塾頭・師範代を経て独立
日本漆芸院会長、日展審査員、新綜工芸会相談役
日本工芸会創立時正会員



三田村 秀芳
MITAMURA Syuhou

本名：秀雄 銘：秀雄、宗漆庵秀芳、秀芳
1913年生～1982年没 自芳長男 江戸蒔絵赤塚派 9代
三田村自芳門下として蒔絵を習得、荻野康児に油画を学ぶ
独自の金地蒔絵などを用い日展等に出品
東京府総合工芸展覧会、日本美術協会展、新綜工芸会等で受賞
工芸団体工彩会委員長、新綜工芸会委員長を歴任



三田村 有純
MITAMURA Arisumi

1949年生 秀芳長男 江戸蒔絵赤塚派 10代
8代祖父自芳、9代父秀芳より蒔絵を学ぶ
東京藝術大学大学院漆芸専攻修了
田口善国の研究生、高橋節郎の研究生を経て同大学勤務
ベルギー王立美術学院に籍を置き欧州にて漆の研究調査
2018年 第74回日本藝術院賞受賞
現在 東京藝術大学名誉教授、日展理事



三田村 雨龍
MITAMURA Uryu

本名：貞秀 銘：貞、雨龍
1982年生 有純長男
欧州11カ国の美術館・博物館にて有純と1年間研修
岩手県安代町立漆器研修所卒業
富山県井波木彫刻工芸高等職業訓練校卒業
第74回二紀展彫刻 優賞受賞
現在 木漆工房雨龍主宰、二紀会準会員



三田村 有芳
MITAMURA Ariyoshi

1985年生 有純次男
中国清華大学美術学院卒業・修士修了(金属工芸)
同博士課程修了(輸出漆芸史研究・作品制作発表)
日展入選5回、第59回日本現代工芸美術展 現代工芸賞受賞
現在 芸術学博士、京都芸術大学大学院准教授
(株)藝祥代表取締役社長、現代工芸美術家協会会員



菊花の宴



豆花



月の光 その先に



黄金馬鈴薯芽出る



生命の果実-平安果-

三田村家漆藝
5人展
伝承から創新へ
明治／大正／昭和／平成／令和

予約優先

講演会「伝承から創新へ」 三田村 有純

2024年2月3日(土)

時間 ①11:00～②14:00～(約1時間)

- 参加費無料 ●各回定員40名
- 各回30分前に入場受付を開始いたします。
- 予約方法：webサイトよりご予約ください。

ご予約は、webサイトへ▶

https://www.heiseikensetu.co.jp/request/r04_galleryevent_setagaya.html



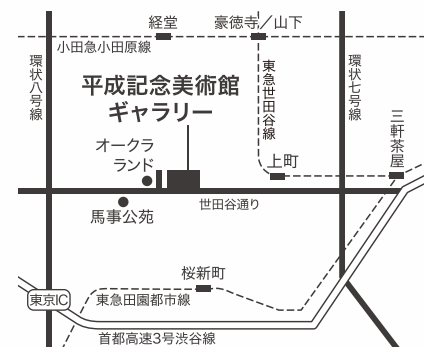
平成記念美術館 ギャラリー

〒156-0053 東京都世田谷区桜3-25-4

10:00～18:00 / 観覧無料

休館日：日曜・年末年始

[お問い合わせ] 03-3426-1103



[電車] 東急世田谷線 上町駅より徒歩10分
[バス] 渋谷駅バス停 4番乗り場「成城学園前駅西口」行
渋24(東急バス)「大蔵ランド前」下車 徒歩1分

【次回企画展のお知らせ】

2024年3月4日(月)～4月12日(金)
KOREKARAの高木厚人展

※スケジュールは予定のため変更になる場合があります



平成記念美術館 ギャラリー
Instagram アカウント
@heisei_artgallery

